第95期
上半期事業報告書

2019年4月1日～2019年9月30日

BUSINESS REPORT

for the six-month period ended september 30, 2019

証券コード:5476

日本高周波鋼業グループ
NIPPON KOSHUHA STEEL GROUP

株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第９５期上半期（２０１９年４月１日～２０１９年９月３０日まで）が終了いたしましたので、ここに当上半期の概況をご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、企業収益の底堅さや雇用・所得環境の改善はみられるものの、米中貿易摩擦により輸出に弱さがみられる等、景気の先行き不透明な状況が続いております。

こうした経済環境のなか、当社グループにおいては、売上数量が減少するとともに、原燃料、副資材等のコストが上昇し、業績は悪化しました。

これらの結果、当上半期の業績は、売上高１９０億５千９百万円（前年同期比７.５％減）、営業損失７億２千６百万円（前年同期は４億２千８百万円の営業利益）、経常損失６億８千９百万円（前年同期は４億６千万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失７億７千１百万円（前年同期は２億３千８百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

今後の当社グループを取り巻く事業環境は、米中貿易摩擦問題の長期化、１０月に実施された消費税増税などの影響により、先行き不透明感が強まっており、上半期からの大きな回復は期待できません。

当社グループの業績

売上高	（前年同期比7.5%減）19,059百万円
営業損失	（前年同期は428百万円の利益）△726百万円
経常損失	（前年同期は460百万円の利益）△689百万円
親会社株主に帰属する四半期純損失	（前年同期は238百万円の利益）△771百万円
一株当たり四半期純損失	△52円67銭

注記事項
本報告書は2019年10月31日発表の決算短信の数値、文章を基に作成しております。その後に公表される可能性がある訂正情報、業績予想の修正情報、決算の詳細につきましては金融庁EDINET、当社ホームページ「IR情報」掲載資料にてご確認ください。

代表取締役社長
藤井晃二

このような環境のもと、当社グループ全体の共通課題として、販売価格の改善、コストダウン活動に引き続き取り組んでまいります。部門毎の課題として、特殊鋼部門においては大型設備投資の効果を最大限に活かし、安定した生産の確保や品質改善に取り組みます。鋳鉄部門においては生産性の向上や品種構成の改善に取り組みます。金型・工具部門においては受注の確保・拡大に取り組みます。

昨年当社グループの新たな理念とした「KOBELCOの３つの約束と６つの誓い」に基づく企業活動により、コンプライアンス、安全、環境、防災、リスクマネジメント体制の強化を進めるとともに、組織の活性化による明るく風通しの良い風土作りや、人材確保と育成に注力し企業基盤を強化してまいります。

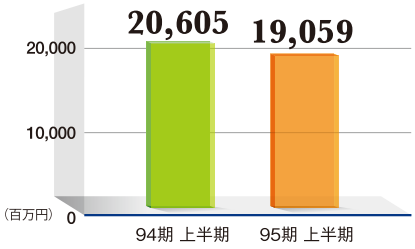
なお、当上半期の配当につきましては、業績を考慮した結果、その実施を見送らせていただくこととしました。日頃よりご支援いただいております株主様のご期待に沿うことができず、誠に申し訳なく、重ねて深くお詫び申しあげます。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

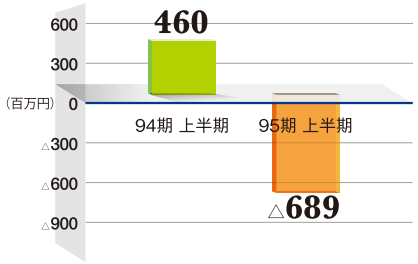
２０１９年１１月

》業績の推移（連結）

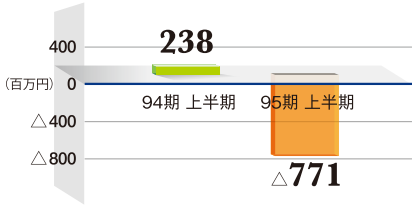
売上高



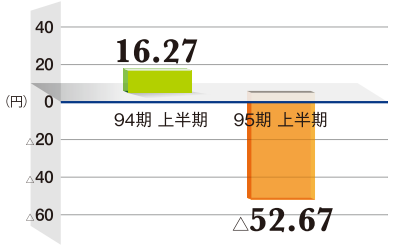
経常損益



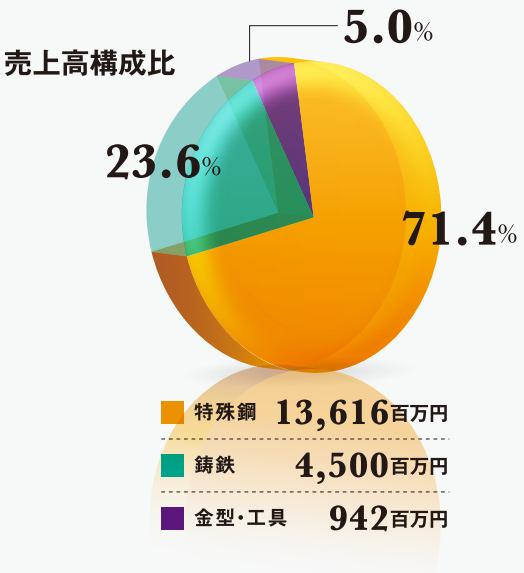
親会社株主に帰属する四半期純損益



１株当たり四半期純損益

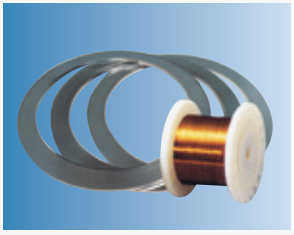


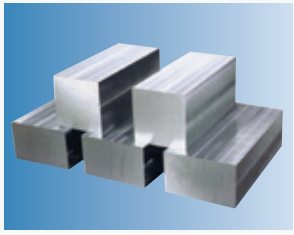
》セグメント別概況（第95期 上半期）



特殊鋼部門　13,616百万円（71.4%）

販売価格の改善はあったものの、工具鋼、特殊合金、軸受鋼の各製品分野で売上数量が減少し、売上高は１３６億１千６百万円（前年同期比５.７％減）となりました。損益面では、売上数量の減少や原燃料コストの上昇等により、営業損失は８億３千８百万円（前年同期は７千６百万円の営業利益）となりました。





鋳鉄部門　4,500百万円（23.6%）

トラック等の商用車向け、産業機械向け、建設機械向けの売上数量が減少し、売上高は４５億円（前年同期比１２.０％減）となりました。損益面では、売上数量の減少等により、営業利益は１億１千５百万円（前年同期比68.7％減）となりました。

金型・工具部門　942百万円（5.0%）

自動車向け金型の売上が減少し、売上高は９億４千２百万円（前年同期比10.9％減）となりました。損益面では、固定費の削減があったものの、売上の減少等により、営業損失は３百万円（前年同期は１千６百万円の営業損失）となりました。

》第95期業績予想（連結） 2019年10月31日に発表いたしました通期の業績予想は以下の通りです。

売上高	営業損失	経常損失	親会社株主に帰属する当期純損失	一株当たり当期純損失
40,000百万円	△410百万円	△340百万円	△450百万円	△30円70銭

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化により異なる業績結果となることもありますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えていただきますようお願いいたします。

》配当状況

当社は定款において9月30日（第2四半期末日）及び3月31日（期末日）を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

	1株当たり配当金（円）			配当金総額（年間）（百万円）	配当性向（連結）（%）	純資産配当率（年間）（%）
	中間期末	期末	年間			
第95期	0.00	未定	未定	―	―	―
第94期	0.00	15.00	15.00	219	90.0	1.1

GROUP TOPICS

日本高周波鋼業㈱　認知度向上活動「都営線つり革ジャック」

2019年11月から1年間、当社の認知度向上活動の一環として「つり革広告」を都営線４編成（大江戸線２編成・浅草線１編成・三田線１編成）に実施しています。テーマは「この鉄なら、月にも行ける。」で、1969年に月面着陸したアメリカのアポロ11号に、当社の鉄で出来たミニチュアベアリングが使われていた事実を紹介したものです。鉄道広告には中吊り・窓上等ありますが、つり革広告を選んだ理由は、車両内すべてをジャックするため多くの乗客が目にしやすく強いインパクトを残しやすい、とされているためです。今後も様々な広報活動を推進し、ステークホルダーの方々への認知度を向上するよう努めてまいります。

高周波鋳造㈱　神戸製鋼グループ第5回鋳造技術交流会開催

神戸製鋼グループ内の鋳造に関わる5拠点（㈱神戸製鋼所 機械研究所、同社 高砂製造所、同社 大安製造所、神鋼造機㈱、高周波鋳造㈱）と、㈱神戸製鋼所 ものづくり推進部（事務局）で、鋳造技術交流会を開催いたしました。高周波鋳造㈱での開催は2015年の第1回以来で、工場見学と5拠点による発表を行い、各拠点の改善事例や取組内容が紹介されました。高周波鋳造㈱からは、特定の品目の不良損失を低減させるために、詳細なデータ解析をした上で対策を実施し、不良損失率を大幅に改善した事例を紹介いたしました。工場見学では他の拠点には無い設備を紹介し、活発な質疑・意見交換がなされました。今後も鋳造技術交流会を通じ、各社の鋳造技術の情報を収集することで、モノづくり力の向上に努めてまいります。

工場見学の様子

》連結財務諸表

連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前期末（2019年3月31日）	当上半期末（2019年9月30日）
資産の部	**48,016**	**46,371**
流動資産	**22,338**	**20,640**
現金及び預金	180	168
受取手形及び売掛金	8,116	7,028
製品	3,508	3,626
仕掛品	5,884	5,052
原材料及び貯蔵品	4,334	4,429
その他	324	341
貸倒引当金	△8	△7
固定資産	**25,677**	**25,731**
有形固定資産	**23,216**	**23,260**
機械装置及び運搬具	7,546	7,414
土地	8,489	8,489
その他	7,180	7,357
無形固定資産	**404**	**404**
投資その他の資産	**2,055**	**2,066**
投資有価証券	916	884
その他	1,209	1,208
貸倒引当金	△70	△25
資産合計	**48,016**	**46,371**

	前期末（2019年3月31日）	当上半期末（2019年9月30日）
負債の部	**27,327**	**26,668**
流動負債	**20,112**	**19,448**
支払手形及び買掛金	4,488	2,901
電子記録債務	3,031	3,547
短期借入金	8,326	10,011
未払法人税等	125	100
賞与引当金	505	474
廃棄物処理費用引当金	0	—
営業外支払手形	1,450	646
その他	2,182	1,767
固定負債	**7,214**	**7,219**
長期借入金	1,220	1,155
再評価に係る繰延税金負債	1,783	1,783
退職者給付に係る負債	3,529	3,669
その他の引当金	107	64
その他	573	546
純資産の部	**20,688**	**19,702**
株主資本	**19,529**	**18,537**
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,139	1,139
利益剰余金	2,758	1,767
自己株式	△38	△38
その他の包括利益累計額	**1,159**	**1,164**
その他有価証券評価差額金	123	106
土地再評価差額金	1,360	1,360
退職給付に係る調整累計額	△324	△301
負債・純資産合計	**48,016**	**46,371**

単位未満切捨て

連結損益計算書

（単位：百万円）

	前上半期（2018年4月1日から2018年9月30日）	当上半期（2019年4月1日から2019年9月30日）
売上高	**20,605**	**19,059**
売上原価	18,019	17,702
売上純利益	**2,586**	**1,357**
販売費及び一般管理費	2,157	2,083
営業利益又は損失（△）	**428**	**△726**
営業外収益	102	105
営業外費用	70	68
経常利益又は損失（△）	**460**	**△689**
特別利益	5	3
特別損失	95	111
税金等調整前四半期純利益又は損失（△）	**370**	**△797**
法人税、住民税及び事業税	68	30
法人税等調整額	63	△56
親会社株主に帰属する四半期純利益又は損失（△）	**238**	**△771**

単位未満切捨て

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前上半期（2018年4月1日から2018年9月30日）	当上半期（2019年4月1日から2019年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	**△436**	**628**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△1,689**	**△2,005**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**1,856**	**1,333**
現金及び現金同等物の増減額（減少△）	**△269**	**△42**
現金及び現金同等物の期首残高	**507**	**264**
現金及び現金同等物の四半期末残高	**237**	**221**

単位未満切捨て

》会社データ（2019年9月30日現在）

会社概要

会社名	日本高周波鋼業株式会社
設立	1950年5月18日
資本金	156億69百万円
所在地	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TEL 03-5687-6023（代） FAX 03-5687-6047
上場	東京証券取引所1部上場
売上高	連結　413億17百万円（2018年度実績） 単体　259億20百万円（2018年度実績）
従業員数	連結　1,294名 単体　573名
事業内容	特殊鋼部門：工具鋼、特殊合金及び軸受鋼製品の製造・販売 鋳鉄部門：特殊鋳物製品の製造・販売 金型・工具部門：金型及び金型部品等の製造・販売
主要取引銀行	みずほ、三井住友、三菱UFJ、 みずほ信託、三菱UFJ信託、富山第一

役員

代表取締役社長	藤井　晃二
常務取締役	山名　壽
常務取締役	湖東　彰弘
常務取締役	堂野　和洋
常務取締役	堀川　健一
取締役	定村　剛
取締役	小野寺　謙司
取締役	村越　久人
取締役	下野　茂治
取締役	松田　徹也
取締役	宮島　哲也
取締役	小島　一美
監査役	久留島　靖章
監査役	中條　芳治
監査役	松本　博明
監査役	小原　孝秀

（注）1．宮島　哲也、小島　一美の両氏は社外取締役であります。
　　2．松本　博明、小原　孝秀の両氏は社外監査役であります。

》株式データ（2019年9月30日現在）

株式の状況

発行可能株式総数 24,000,000株

発行済株式の総数 14,687,617株（うち自己株式数31,497株）

株主数 10,274名

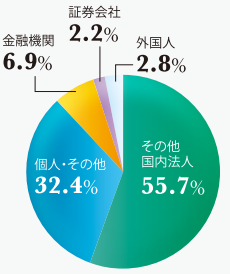
●大株主

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
株式会社神戸製鋼所	7,575	51.68
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	290	1.98
浅井産業株式会社	271	1.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	153	1.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口５）	147	1.00
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	147	1.00
林　良策	118	0.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口１）	115	0.78
豊田通商株式会社	110	0.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口２）	90	0.61

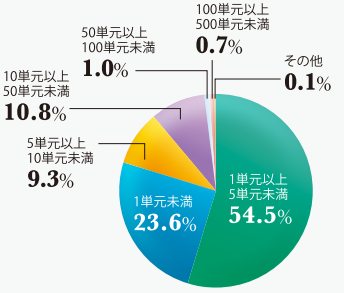
（注）持株比率は自己株式（31千株）を控除して計算をしております。

株式分布状況

●所有者別株式数



●所有単元数別株主数



日本高周波鋼業株式会社

本社
〒101-0032　東京都千代田区岩本町1-10-5　TMMビル8階
TEL 03-5687-6023(代)　FAX 03-5687-6047

大阪支店
〒530-0022　大阪府大阪市北区浪花町12-24　赤坂天六ビル7階
TEL 06-4802-1480(代)　FAX 06-4802-1481

名古屋支店
〒489-0071　愛知県瀬戸市暁町9　株式会社カムス 中部テクノセンター内
TEL0561-86-9005　FAX0561-86-9008

Bangkok Liaison Office
39/9 Rama 3Rd.,Chongnonsee ,Yannawa,Bangkok
10120 ,Thailand
TEL 66-2294-9258　FAX 66-2294-9260

富山製造所
〒934-8502　富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3181(代)　FAX 0766-84-3468

グループ会社

高周波鋳造株式会社
〒031-0071　青森県八戸市沼館4-7-108
TEL 0178-43-0127　FAX 0178-22-2468

高周波精密株式会社
〒272-0003　千葉県市川市東浜1ー1
TEL 047-328-3201　FAX 047-328-6797

株式会社カムス
〒373-0014　群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-40-5005　FAX 0276-40-5008

エヌケイ精工株式会社
〒934-0025　富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3175　FAX 0766-84-3137

麦卡発商貿(上海)有限公司
上海市徐匯区肇嘉浜路777号　青松城大酒店10階1004号
TEL 86-21-6443-5061 / 5062　FAX 86-21-6443-5066

株式会社東北コアセンター
〒031-0071　青森県八戸市沼館4-7-108　高周波鋳造内
TEL 0178-46-1856　FAX 0178-43-0153

日本高周波鋼業グループ
NIPPON KOSHUHA STEEL GROUP

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
株主名簿管理人 事務取扱場所	〒103-8670　東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部
1単元の株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL ▸ **http://www.koshuha.co.jp** ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

●郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行　証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル　0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします
		みずほ信託銀行 本店および全国各支店※ ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行※およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

当社のホームページでも詳しい情報を同時に開示しております。
ぜひ併せてご覧ください。

http://www.koshuha.co.jp